「いばらきフィジカルＡＩ産業創出コンソーシアム」について

～「オールいばらき」でフィジカルAIを活用したビジネスを創出～



会長：茨城県知事

2026年7月3日設立

（背　景）

- 『フィジカルAI』の世界市場は
  2040年に60兆円規模へ拡大見込み
- 日本は米中に並ぶ第三極として
  世界シェア3割超えの獲得を狙う

フィジカルAIは新たな産業創出の好機

全国でも類を見ない支援体制を構築し、
県内企業のビジネス参入を推進！！

目指す方向性

〈サービス領域の新ビジネス〉

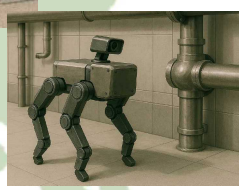
- **ＡＩロボットの導入コンサル**
- **ヒューマノイドを含むＡＩロボットを現場に合わせ実装するサービス**
- **ＡＩロボットのメンテナンスサービス**

〈ソフト領域の新ビジネス〉

- **現場データを活用した特定作業向けＡＩアプリケーション**



工場内搬送アプリ



設備点検アプリ

〈ハード領域の新ビジネス〉

- **ドローン、搬送ロボットなどの本体**
- **モーターなどロボット向けコンポーネント**







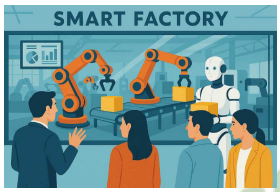
ビジネス創出に加え、製造業など様々な業種の

生産性向上 や *人手不足対策*　にも貢献

コンソーシアムの取組

○最先端技術の学習・アイデア創出
・フィジカルＡＩの導入や新ビジネス活用に向けた**最先端技術のセミナー**

・大手企業等の**見学会や意見交換会**



○ニーズ・シーズのマッチング
・県にフィジカルＡＩの導入や新ビジネス活用の**相談窓口を設置**

・ビジネス機会を創出する**マッチングイベント**



○ビジネス創出に向けた伴走支援
・コンソーシアム発の取組を県プロジェクトに位置付け、**実用化に向けて伴走支援**



○先導的研究・企業との共同研究
・中小が持つ現場や大手等の先端技術等**互いの強みを活かした共同研究**を実施

・県産業技術イノベーションセンターで**ヒューマノイド等の現場での活用やビジネス創出に向けた研究開発**を実施



コンソーシアムの会員

◆会員数（９月末現在）

<正 会 員>	県内中小企業、ベンチャーなど	95	
<賛助会員>	大手企業、大学、研究機関、金融機関など	69	（計164）

●主な正会員　日東電気(株)、(株)ユードム、(株)Closer、(株)Quick
(有)櫻井運輸、(株)アビック、(有)つくば環境サービス　など

●主な賛助会員

<大手企業>	NTT東日本(株)、(株)クボタ、ソフトバンク(株)、(株)ツムラ、(株)日立製作所、日立建機(株)、ファナック(株)など
<大学・研究機関>	筑波大学、茨城大学、茨城高専、産総研、農研機構 など
＜金融機関＞	(株)常陽銀行、(株)筑波銀行、(株) 日本政策金融公庫
<行政・支援機関>	県内市町村（日立市、つくば市、ひたちなか市など） (株)つくば研究支援センター、(公財)日立地区産業支援センター (株)ひたちなかテクノセンター、(公財)いばらき中小企業グローバル推進機構

【問い合わせ】茨城県 産業戦略部 技術振興局　技術革新課 技術革新支援グループ
TEL ： 029-301-3579（直通）　FAX ： 029-301-3599
E-mail ： gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp